

所 属 鳥取県漁業協同組合（泊支所）  
氏 名 たにおか あきひろ  
谷岡 昭浩（46歳）  
船 名 たにせいまる  
谷清丸 4.9トン  
漁業種類 刺網（ハマチ・アジ・サワラ etc）、アカイカ樽流し



～昔ながらの漁師魂と、新技術を取り入れる柔軟さを併せ持つ期待のエース～

スラリと伸びた背を丸めて、狭いエンジンルームに体を折り畳んで作業をする谷岡さん。爽やかでスマートな印象の一方、実際は逞しく、とてもエネルギーに満ち溢れた、泊漁港の若手のエースとも言える漁師さんだ。

若い頃から、父親のあご（トビウオ）まき網漁の手伝いをしながら、自分も漁師になることだけを考えていたと言う。今では、自分が船主となり、父と共に刺網漁やアカイカ漁に繰り出している。

「少しだけ獲れても、しょうがない。やはりいっぱい獲れないと…。」自分の狙いが的中し、大漁に恵まれた時の喜びは、漁業ならではの喜びと嬉しそうに語る。

最近では、LEDの作業灯を導入して燃油の使用量を減らすなど、新しい技術も積極的に活用している。「新しいライトは暑くないし、虫も寄ってこないぞ」と、いろいろな効果も実感しているようだ。

大漁を目指す漁師魂と、新しい技術も取り入れる柔軟さを併せ持つ谷岡さんに、浜の皆が期待を寄せている。

～24時間 準備万端！～

漁のない日も港の周りでは、谷岡さんを始め、漁師が自然と集まり、日々の漁の様子を語り合っている。そんな日でも意外に、お酒を飲む人は少ないとのこと。谷岡さんも「海の様子が気になって、基本的に港周りにいつも居る」と語る。いつでも出漁できるように備えるその姿は、まさに24時間漁師なのだ。

（文責：水本 泰）